

みなとまち
新潟の
芸と風土
発掘・体験プロジェクト
— 近世から現代まで

みなとまち新潟の 歴史文化遺産 — 継承、公開、活用

今日、人口流出に伴って市内各地の古民家を取り壊され、そこに保存されていた書画工芸品等の作品も、加速度的に失われていますが、その状況は全国と同様に新潟市も変わりません。このような作品を新潟市内から発掘し市内各施設で展示する「みなとまち新潟の芸と風土発掘・体験プロジェクト」の一環として、本シンポジウムを開催します。

- 登壇者 -

久保 有朋 旧齋藤家別邸 学芸員・古町花街の会 事務局長

吉原 悠博 吉原写真館 館主・写真町シバタ実行委員長・新発田まち遺産の会 副実行委員長

佐藤 琴 山形大学附属博物館 学芸研究員・山形大学学士課程基盤教育院 准教授

- 進行役 -

丹治 嘉彦 新潟大学旭町学術資料展示館長・新潟大学教育学部教授

2023

11/11(土) 13:00-15:30 (開場 12:30)

入場無料

会場：新潟市美術館 講堂

新潟市中央区
西大畑町 5191-9

定員：80名 参加方法 ①参加申込フォーム (右 QR コードより)
②電話 (右記お問合せまで)

参加申込



主催：みなとまち新潟の芸と風土 発掘・体験プロジェクト実行委員会 共催：新潟大学・新潟市
協力：砂丘館 (旧日本銀行新潟支店長役宅)・旧齋藤家別邸・新潟市歴史博物館・旧小澤家住宅・
北方文化博物館 新潟分館・正福寺・行形亭・加島屋・新潟シティガイド・ゆいぽーと (新潟市芸
術創造村・国際青少年センター)・新潟市美術館・西大畑旭町文化施設協議会
お問合せ：みなとまち新潟の芸と風土 発掘・体験プロジェクト実行委員会事務局 (新潟大学旭町
学術資料展示館) TEL.025-227-2260

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

令和5年度 文化庁
Innovate Museum 事業

